届出人が個人で相続により所有権を取得した場合の記載例

森林の土地の所有者届出書

所有者となった年月日から90日以内 令和元年6月26日

鹿児島市長 殿

住 所 鹿児島市△△町1-2-3

届出人 氏名 材木 和男

電話番号 099-226-0000

次のとおり新たに森林の土地の所有者となったので、森林法第10条の7の2第1項の規定により届け出ます。

所有権の移転に関する事項	前所有者の住所				前所有者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		
	鹿児島市□□町5-6-7				材木 太		
	所有者となった年月日				所有権の移転の原因		
	令和元年6月1日				相続		
土地に関する事項	番号	土地の所在場所				面積(ha)	持分割合
	留万	市	大字	字	地番		
	1	鹿児島市	$\nabla\nabla$		1111	0. 1020	
	2	鹿児島市	$\nabla\nabla$		1112	0. 2111	
	3	鹿児島市	$\nabla\nabla$		1120	0. 0322	
	計					0. 3453	
備考	資産保有、境界は把握している						

注意事項

- 1 新たに所有者となった森林の土地について、その所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 所有権の移転の原因欄には、売買、相続、贈与、会社の合併など具体的に記載すること。
- 3 土地に関する事項は、番号欄の番号に対応して、一筆の土地ごとに記載すること。
- 4 面積は、ヘクタールを単位とし、小数第4位まで記載し、第5位を四捨五入すること。
- 5 持分割合は、新たに所有者となった土地について共有している場合に記載すること。
- 6 備考欄には、森林の土地の用途、森林の土地の境界の把握の有無その他参考となる事項を記載すること。
- 7 規則第7条の2第2項に規定する次の書類を添付すること。
- (1) 当該土地の位置を示す地図
- (2) 当該土地の登記事項証明書その他の届出の原因を証明する書面